

各位

新潟県村上市桑川975-44

有限会社笹川流れ観光汽船

## 安全運航の取り組みについて

当社 安全管理規程に従い安全第一で運航致します。  
強風、高波、視界不良等の気象状況やその他やむを得ない事由が発生した場合、運航を中止する場合がございます。

運航中に安全運航に支障があると船長が判断した場合、船は基準航路の変更等の措置を講じる場合がございます。

天候の急変等で運航に支障をきたす際は、船長の指示に従って頂きます。

船と運航会社は情報を共有し、連絡を取り合い安心して乗船頂けるよう、安全運航への取り組みを行っております。

### ① 運航の判断について

- ・船長は発航前に運航の可否判断を行い、発航地港内の気象・海象が次に掲げる一定の条件に達していると認めるときは、発航を中止しなければならない。
- ・運航中止の措置をとるべき気象・海象の条件については、以下に定めるところによる。

気象・海象 発航地	風 速	波 高	視 程
桑川港	10m/s 以上	1 m以上	300m以下
寝屋港	10m/s 以上	1 m以上	300m以下

## ② 安全に係る設備について

### 救命設備について

**おぼこ丸** 最大搭載人員 122 人に対し、救命胴衣 大人用 122 着、小人用 12 着を搭載、加え 救命浮環 2 個、救命浮器 22 名×5 艇、12 名×1 艇を搭載。

**ゆうなぎ** 最大搭載人員 99 人に対し、救命胴衣 大人用 99 着、小人用 10 着を搭載、加え 救命浮環 4 個、救命浮器 12 名×3 艇、8 名×2 艇を搭載。

- ・救命胴衣の着用方法を船内前方及び後方の壁に掲示有り。
- ・その他注意事項は船長により船内アナウンス有り。

### 通信設備について

- ・衛星携帯電話
- ・業務用無線
- ・携帯電話も航路上は全て通信エリア圏内
- ・気象・海象の情報、浮遊物や危険個所の共有、海上保安庁との非常時連絡網の備え完備。

### 船舶検査の受検状況

- ・小型船舶検査機構による中間検査 → 2024/04/16 (おぼこ丸)  
2024/04/16 (ゆうなぎ)
- ・小型船舶検査機構による 中間検査 → 毎年実施  
定期検査 → 5 年毎実施
- ・海上保安庁による立入検査 → 年 1 回～2 回
- ・運輸局による安全総点検 → 年 1 回～2 回

### 損害賠償保険に関する内容

- ・日本旅客船協会 船客傷害賠償責任保険  
船客傷害賠償保険賠償限度額 1 人あたり 3 億円  
契約期間 2024 年 3 月 25 日～2024 年 11 月 30 日  
(運航期間 3 月 25 日～11 月 24 日迄)

### 安全性向上に向けた自主的な取り組み

- ・同港使用の漁業関係者との気象・海象の情報共有と状況確認作業
- ・毎朝運航前の安全点検実施。

- ・夏季安全総点検等の安全総点検と北陸信越運輸局へ報告
- ・シーズン終了時に上架し、総点検、機関整備実施
- ・避難訓練、誘導訓練を毎年実施

### ③ 毎日の気象・海象の情報収集について

・毎朝、発航前と毎時発表の気象・海象の情報収集等を行い、安全運航及び運航の判断を行う。

- ・新潟気象台及び海上保安庁発表の毎時発表される

① 鳥が首灯台 ② 沢崎鼻灯台 ③ 弾崎灯台

の気象情報を収集。

- ・民間気象会社等（ウェザーニュース等）の気象情報を収集